

熟成を経た、懐深い音楽
時を超えるバッハの想いを伝えて

2018年5月に続く、好評に答えての再演！！

木越 洋 × J.S. バッハ

Yo Kigoshi – J.S.Bach: Solo Cello Suites

無伴奏チェロ組曲全曲演奏会

第1番 ト長調 BWV 1007

第2番 ニ短調 BWV 1008

第3番 ハ長調 BWV 1009

第4番 変ホ長調 BWV 1010

第5番 ハ短調 BWV 1011

第6番 ニ長調 BWV 1012

※番号順に演奏し、2曲毎に15分の休憩を頂きます。終演時刻17:20を予定。

2020年 1月11日(土) [指定席] 15:00開演 14:30開場

一般3,000円 学生1,800円 チャリティシート3,300円

※本公演は是非通してお聴き頂きたいという趣向により「ハーフ60」を設けません。

チケットのお求めは
9月8日(日)
10時より販売開始
発売初日はお電話受付のみ

宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718

「学生」「チャリティシート」のチケットは、宗次ホールチケットセンターのみで取扱いとなります。
「学生券」=小学生以上25才以下の学生が対象。

●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード:164-288]

●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

N響の首席奏者として30年以上にわたり活躍。

一時期は「立って弾く」スタイルを試みるなど、常に新しい試みを欠かない。

チェロの聖書とも言われる「バッハの無伴奏」は木越さん曰く、大曲ではあるけれど、同時に「親友」のような曲。近年はライフワークとして様々な場所で全曲演奏を行っています。

2018年5月、宗次ホールで行われた全曲演奏会でも満席の聴衆を、端正なうたいくちと温かな音色で魅了しました。「本当は毎年でもここでバッハを弾きたい！」と言うほど宗次ホールの響きを気に入ってくださった木越さん。

年齢を重ね、より自由に、より雄弁に、そしてより親愛に満ちて、2020年の年明けに、再びこのホールでバッハと向き合います。



木越 洋 Yo Kigoshi (チェロ)

静岡県出身。7歳より吉田貴寿氏に、12歳より斎藤秀雄氏に師事。1975年日本音楽コンクール第2位。1977年桐朋学園ディプロマコース修了。新日本フィルハーモニー交響楽団の首席チェロ奏者を経て、1979年から文化庁在外芸術研修員としてミュンヘン国立音楽大学に留学。ワルター・ノータス氏に師事。ミュンヘン国際音楽コンクールで入選、ジュネーブ国際コンクールでディプロマ賞をそれぞれ受賞する。

帰国後、1981年にNHK交響楽団に入団し、以後33年間にわたり首席奏者を務める。その功績が認められ、2010年に有馬賞が贈られた。2013年6月にNHK交響楽団を退団し、ソリスト、室内楽奏者としての活動を本格化。近年、継続して取り組んでいるバッハの「無伴奏チェロ組曲演奏会」は、感動的な演奏として評価が高い。スケールの大きい朗々たる輝きとまろやかな美しい音色で聴衆を魅了している。また、2007年には「立って弾く」スタイルにも取り組むなど、新たな表現の可能性を模索している。

CDではロシアのピアニスト、セルゲイ・クドリュコフやNHK交響楽団コンサートマスター篠崎史紀らとの共演で5枚をリリース。

現在、洗足学園大学客員教授、桐朋学園大学講師として後進の指導にも尽力するほか、東京音楽コンクール等で審査員を務める。サイトウ・キネン・オーケストラにも頻繁に参加している。

宗次ホールの情報はこちら！
フォローお待ちしております



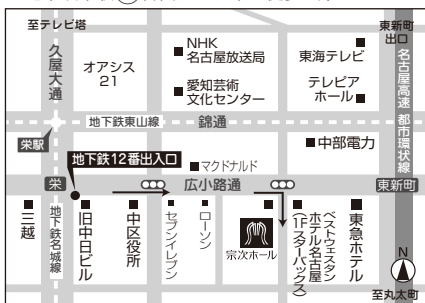
<https://www.facebook.com/munetsuguhall/>



他にも各SNSにて情報発信中！

♪ 随時
更新中です

■交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業